

令和8年度版

# 人事院の研修

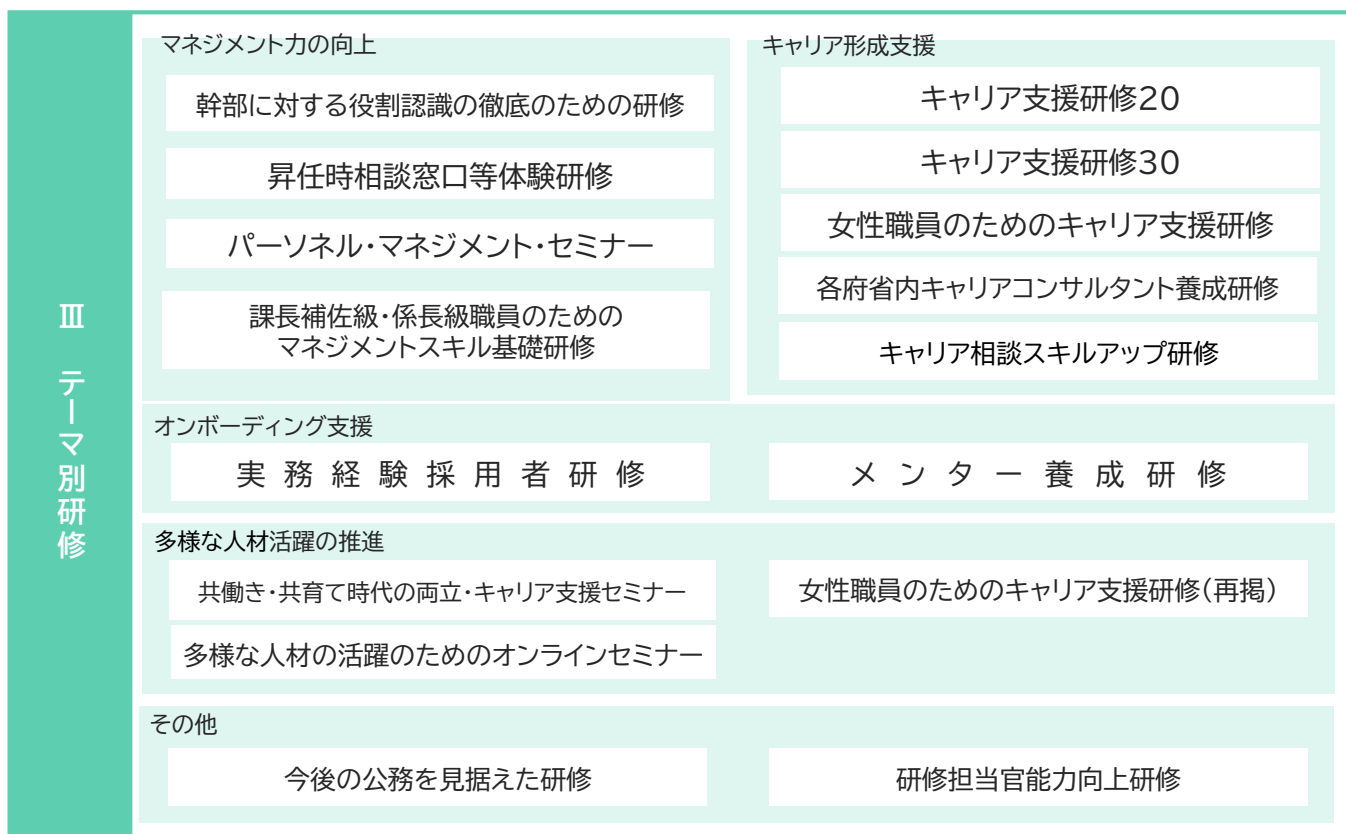
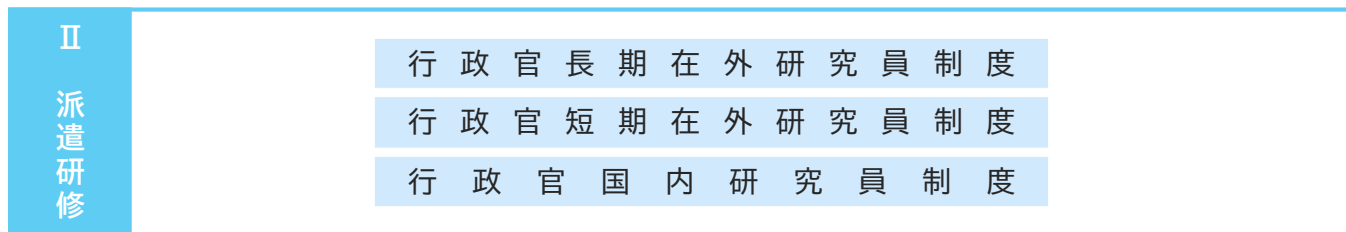
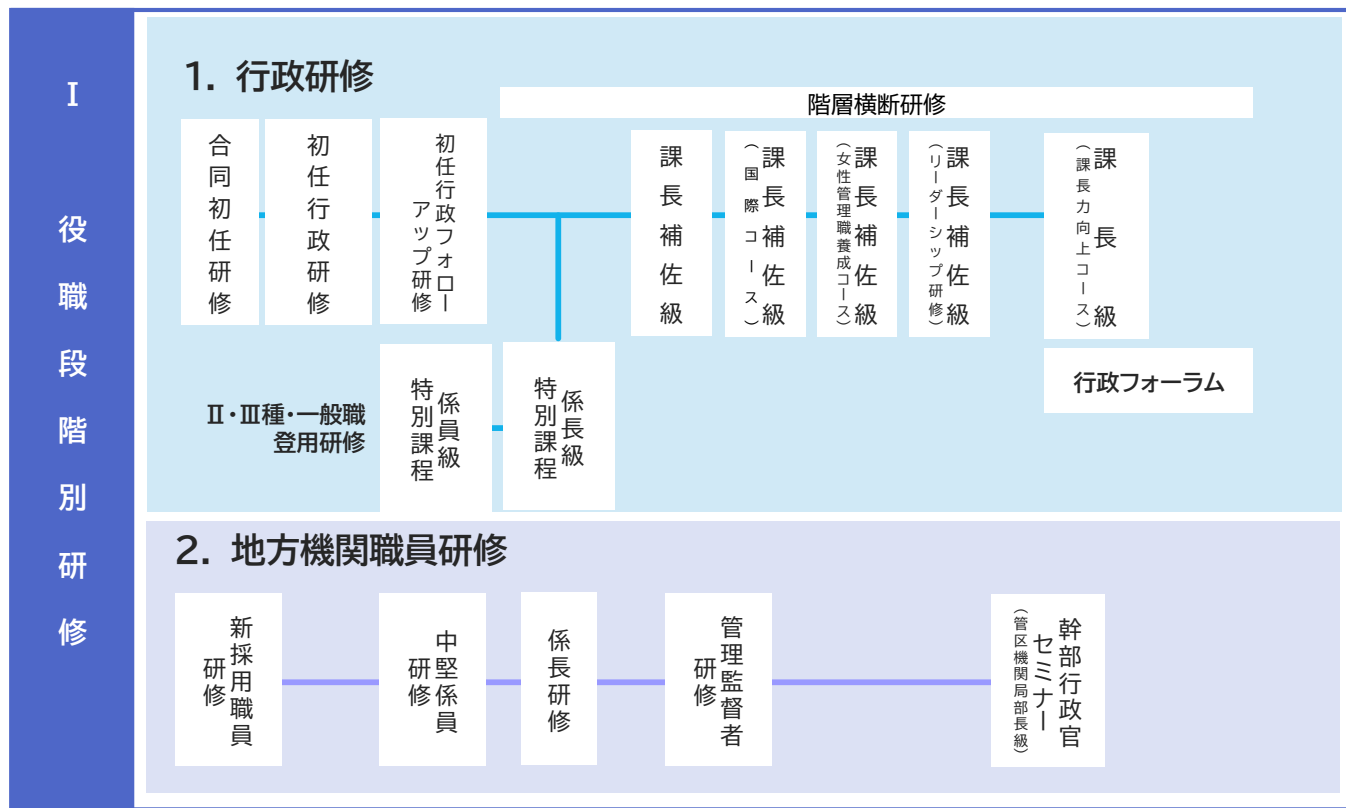
— 国民の期待に応える公務員をめざして —



公務員を元気に 国民を幸せに

# 人事院が実施している研修

人事院は、中立・第三者機関として、また、研修の計画や実施についての知見を蓄積している人事行政の専門機関として、全府省の職員を対象とした研修を実施しています。主な研修は次のとおりです。



# I 役職段階別研修

## 1. 行政研修

各府省の行政運営の中核となることが期待される職員等を対象に、高い倫理感に基づいた国民全体の奉仕者としての使命感の向上、国民の視点に立って施策を行うための広い視野・資質・能力の醸成、研修員相互の信頼関係の醸成を基本的な目的として、役職段階（係員級～幹部級）に応じて実施しています。

### 【研修の特徴】

<p>国民全体の奉仕者としての 行政官に不可欠な知識・思索</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○幅広い行政政策事例の多角的検証・府省横断的な政策課題の討議</li><li>○高い倫理観の形成、古典を通じた深い思索力のかん養</li><li>○国民生活の実態に触れる現場体験、マネジメント能力の向上</li><li>○今日のテーマ、問題意識に答える第一線の講師</li></ul>	<p>研修員間の相互啓発</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○グループ討議・意見交換・実習を重視した「参加型カリキュラム」</li><li>○各府省・民間企業・外国政府等からの幅広参加者</li></ul>
--	--

## 令和8年度 行政研修の概要

役職段階		
採用時 (年間約900人)	合同初任研修 年1回 2日[約900人]	
初任時 (年間約840人)	初任行政研修 年7コース 1日(事前講義)+3週間程度 (各コース約120人)	
係員級 (年間約780人) ※初任行政フォローアップ研修は一部係長級の者を含む	初任行政フォローアップ研修 年6コース 4日間[各コース約120人]	行政研修(係員級特別課程) 年2回 4日間[各回約60人] 係長昇任直前
係長級 (年間約150人)		行政研修(係長級特別課程) 年3回 4日間[各回約50人] おおむね35歳以下
課長補佐級 (年間約425人)	行政研修(課長補佐級) 年5回 4日間程度[各回約50人] (民間企業等からも参加)	階層横断研修 年1回 2日間程度[約40人]
	国際コース 年1回 3日間[約30人] (民間企業等、駐日在外公館等からも参加)	
	女性管理職養成コース 年1回 3日間[約40人] (民間企業等からも参加)	
	リーダーシップ研修 年1回 14日間程度[約25人]	
課長級 審議官・局長級 (年間約100人) ※行政フォーラムを除く	課長力向上コース(課長級) 年3回 2日間又は4日間[各回約24人又は40人] 課長級に昇任後概ね3年以内(民間企業等からも参加)	
	行政フォーラム(本府省課長級上) 年6回程度 2時間程度[希望者]	

※実施方式は研修内容や実施時期等を考慮し、合宿、通勤、オンラインの選択や組合せにより実施。

## 初任行政研修

将来、中核的な要員となると期待される新規採用職員を対象に、国家公務員としての基本的な心構えを身につけさせ、国民全体の奉仕者としての使命感を徹底します。

### 主なカリキュラム

#### 1 国民全体の奉仕者としての使命と職責について考える

- 公務員の在り方（事務次官等からの講義、レポート作成）
- 公務員倫理を考える（倫理的な行動の在り方について検討するための講義、事例研究）

#### 2 公共政策の在り方を多角的に検証し考える

- 政策課題研究（府省横断的かつ今日的な政策課題（気候変動など）についての講義、討議、提言作成）
- 行政政策事例研究（歴史的意義の大きい過去の行政事例（消費税導入など）を題材とする講義、討議、提言作成）

#### 3 公正な公務運営について学ぶ

- 若手公務員の歩み（各府省の課長補佐による政策形成過程に関する講義、討議）

#### 4 体験を通して行政の在り方について考える

- 地方自治体実地体験又は被災地復興・地方創生プログラム（地方自治体又はNPO等の現場を訪問）
- 国際行政の現場（国際的な業務の最前線で活躍した講師からの講義・意見交換）
- 市民との協働について考える（地域の現場で活動している関係者との講義・意見交換）

## 初任行政フォローアップ研修

初任行政研修の受講から2年経過した職員のうち、本府省で政策の企画立案等の業務に従事する者を対象に実施しています。研修員にこれまでの2年間を振り返って自らの立場・使命・役割を再確認させ、政府全体の観点から施策に取り組めるよう、研修員相互の理解と信頼を深めることを目指しています。

## 課長補佐級

各府省の課長補佐級職員のうち政策の企画立案等の業務に従事する者を対象に、民間企業等からの参加も得て、多様な視点からの研修員同士の政策議論を重視しています。「国際コース」では、駐日在外公館等からの参加を得て、英語を使用言語として研修を実施しています。

## 課長級（課長力向上コース）

本府省課長級に昇任後、概ね3年以内の者を対象に、管理職員としての使命感、行政的識見・政策実現能力をより高めることを目指し、特にマネジメント能力の向上に重点をおいて実施しています。

## 2. 地方機関職員研修

各府省の地方機関に勤務する職員を対象として、役職段階別に、各府省合同研修を実施しています。国民全体の奉仕者としての使命感、倫理感を高めるための科目をはじめ、地方機関での職務の特色を考慮した科目など多様なカリキュラムを設定しています。

## II 派遣研修

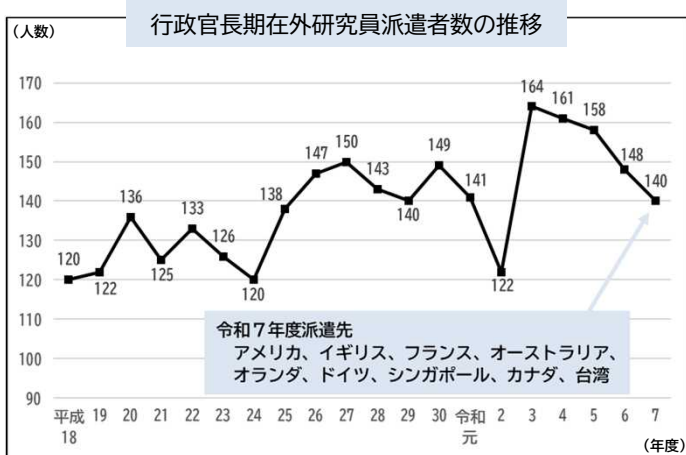
人事院は、行政の国際化、複雑・高度化の進展に対応し得る人材を育成するために、次の派遣研修制度を運営しています。

### 行政官長期在外研究員制度

対象職員	在職期間が10年未満※1
派遣先	外国の大学院（修士課程・博士課程）
期間	1年又は2年※2（博士課程への進学の場合は延長可）
人員	140人（令和7年度新規派遣）

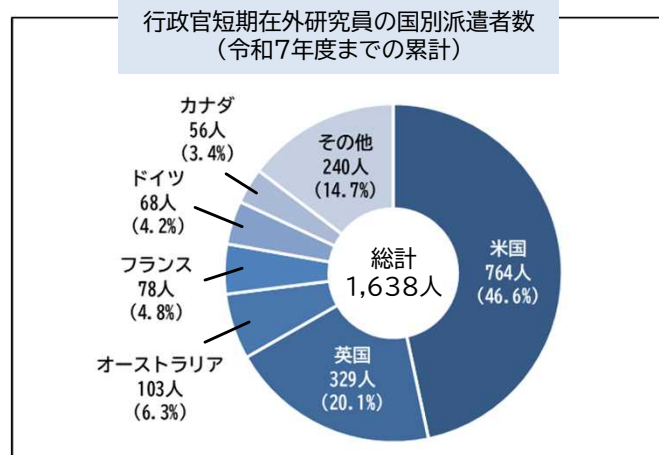
※1 2025年度の派遣からは、各府省が人事管理上必要と認める場合は10年以上の行政官も応募が可能

※2 1年コースは2024年度の派遣から運用を開始



### 行政官短期在外研究員制度

対象職員	在職期間が6年以上
派遣先	外国の政府機関・国際機関等
期間	1年以内
人員	22人（令和7年度新規派遣）
コース	調査研究コース、特別コース、公共政策コース、国際機関コース、リーダー派遣コース



### 行政官国内研究員制度

#### 修士課程コース

対象職員	在職期間が2年以上18年未満
派遣先	国内の大学院の修士課程
期間	1年～2年
人員	18人（令和7年度新規派遣）

#### 博士課程コース

対象職員	在職期間が2年以上25年未満
派遣先	国内の大学院の博士課程
期間	3年以内
人員	9人（令和7年度新規派遣）



## Ⅲ テーマ別研修

### 幹部に対する役割認識の徹底のための研修

組織を牽引する立場としての役割認識を徹底すること、また、幹部職員が高い見識を持ち、国民の信頼を得ながら公正に職務を遂行できるよう、倫理観・使命感のかん養を図ります。

### 昇任時相談窓口等体験研修

新たに本府省審議官級に昇任した職員に対し、消費生活センターや公共職業安定所（ハローワーク）など国民と行政が直接交わる最前線の現場を体験することを通じ、行政を担う国家公務員としての意識改革を図る契機としています。（消費者庁と共催）

### パーソネル・マネジメント・セミナー

複雑・高度化していく行政ニーズや職場をめぐる環境、職員意識等の変化に対応するキーマンである各府省の管理職員が広くマネジメントの知識や理論、ノウハウに触れる機会を設け、各職員の今後のマネジメント能力向上を目指します。

### 課長補佐級・係長級職員のための マネジメントスキル基礎研修

管理職のみならず課長補佐・係長に対して、マネジメントに係る基礎的な知識やスキルを身に付けさせることで、能率的で活力あるチームづくりに主体的に取り組む力の向上につなげます。

### 実務経験採用者研修

民間からの採用者等に、受講者同士での仕事の進め方に関する違和感等の共有などを通じて、同じ立場の研修員相互の人的ネットワーク形成を支援し、公務員生活の開始を支援します。

### 共働き・共育て時代の 両立・キャリア支援セミナー

「共働き・共育て」時代において、男女問わず仕事と育児を両立しながらのキャリア構築を支援します。（内閣人事局と共催）

### 研修担当官能力向上研修

各府省等の新任の研修担当官を主たる対象に、その職務遂行に必要な基礎的な知識の修得及び、企画能力の向上等を図ります。

### キャリア支援研修20

職員一人一人の主体的なキャリア形成を支援するため、20歳台の職員に対し、自分のキャリアを主体的に考えるきっかけや新たな気づきを得る場を提供しています。

### キャリア支援研修30

職員一人一人の主体的なキャリア形成を支援するため、ライフイベントの多い30歳台の職員に対し、自分の強みや特徴、仕事への価値観等を自己分析し、今後の人生を自律的に歩むための契機としています。

### 女性職員のためのキャリア支援研修

キャリア形成に関する知識の賦与や相互啓発等による業務遂行能力やマネジメント能力等の伸長、府省を超えた人的ネットワーク形成の機会等を提供します。（内閣人事局と共催）

### 各府省内キャリアコンサルタント養成研修

各府省が、各組織の状況を踏まえてキャリア形成支援を体系的に進めていくことを支援するため、各府省におけるキャリア支援の専門知識を有するキャリアコンサルタントの育成を支援します。

### キャリア相談スキルアップ研修

人事院が実施するキャリア相談の対応者などを対象に必要なスキルを再確認し、ケース別ロールプレイングを通じてコンサルティングの質の向上を図ります。

### 多様な人材の活躍のための オンラインセミナー

多様な職員が能力を発揮しやすい職場環境を整備するため、各職場の人事管理・人材育成の責任を有する管理職員を対象に、様々な視点から人事関連施策に係る意識啓発及び知識習得を図ります。

### メンター養成研修

先輩職員が後輩職員の申出等を受けて助言等の支援を行うメンター制度実施支援の一環として、後輩職員を支援するメンターに必要な基礎的な知識やコミュニケーション・スキルを習得させます。

# 令和7年度の取組を一部ご紹介

## 初任行政研修 地方自治体実地体験、合宿研修等



### 受講者の声

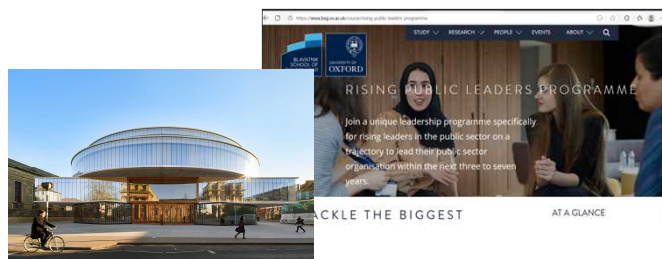
(アンケートより)

■石川県の能登地方に行き、被災した能登における復興について考える機会となった。行政に対して考えていることを赤裸々に聞くことができたのが非常にいい経験だった。

■何事においても知識と経験は全く異なるが、福島を訪れ災害に関してはより一層それを顕著に感じた。

## 行政官短期在外研究員制度 リーダー派遣コース

行政官短期在外研究員制度のコースの一つとして、海外の大学院が実施する短期間のリーダー養成プログラムに本府省課室長級の職員を派遣する「リーダー派遣コース」を提供しています。



写真：オックスフォード大学ブラバトニック公共政策大学院校舎（左）と大学院ホームページのプログラム紹介ページ（右）

### 参加者の声

(派遣報告書より)

■講師は、プログラムの主担当の教授のほか、ゲスト講師として、現にリーダーシップに関連するプロジェクトのコンサルティングを行っている方が参加しており、理論のみならず、実務の現場での適用例も知ることができた。

■豊富な職業経験を持つ参加者が多く、またそうした職業経験に基づいて議論を行うため、管理職層を派遣するには適したプログラムと考えられる。

## 各府省内キャリアコンサルタント 養成研修



▲令和7年度の養成研修で使用したテキスト

### 受講者の声

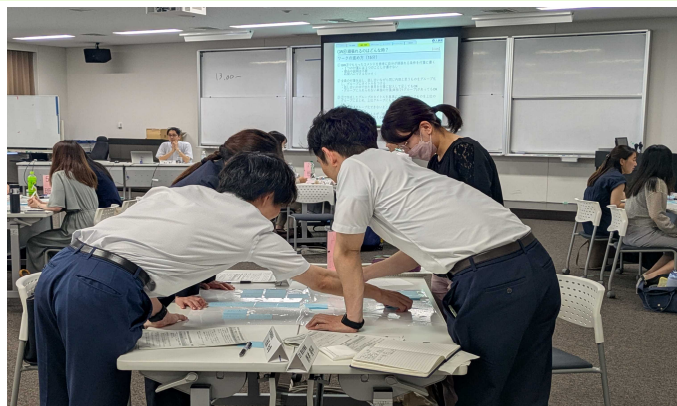
(アンケートより)

■組織内のキャリア形成支援をどのように進めれば良いかのヒントを得ることができた。

■ロールプレイで面談の練習を積み重ねることで、キャリア面談のやり方について、実践的に身につけることができた。

■相談スキルはもちろん、ヒューマンスキル、傾聴力、ファシリテーション技術など、様々なスキルを身につけることができた。

## キャリア支援研修20、30



### 受講者の声

(アンケートより)

■社会人になってから自己分析をする機会がなかったので、今日のグループワークを通して自分自身を見つめ直すことができ、良い時間でした。

■キャリアというものがあまり理解しきれていなかったのですが、今日の講義で分かりはじめた気がしております。これからも状況に応じながら自分のキャリアについて考えていく時間を設けていきたいです。

# 令和8年度の重点的取組

人事院は、全体の奉仕者たる国家公務員を育成するという理念の下、時代に対応した最先端の研修へのアップデートに向けて、研修機会の拡大、重要な能力伸長のための研修の更なる充実等を図ります。

## 行政研修

### ■ 新たな研修の導入等

現行の階層別にデザインされた研修の枠を超えて、新たに階層横断研修を導入し、行政課題に関わる現地での視察や対話を通じて、異なる世代や役職段階の職員が共通の課題に取り組み学び合う研修を実施します。

### ■ 研修内容・実施方法の見直し

初任行政研修において、新たに介護施設等の社会福祉施設での現場学習の機会を導入します。また、行政研修（課長補佐級）において、新たに地方創生、持続型社会の実現、包摂型社会の実現等の政策課題を設定し、現地視察や対話を通じて考察を深める研修を実施します。また、行政研修（課長級）課長力向上コースでは、新たに個人コーチングを導入してマネジメント実践の側面支援をします。

- そのほか各研修において、新たな行政課題に対応したカリキュラム等の見直し、公務外の人材育成機会との連携など、時代の要請や各府省からのニーズに応じた資質・能力の向上に資する研修内容・実施方法について引き続き改善を行います。

## テーマ別研修・派遣研修等

### ■ テーマ別研修の取組

時代の要請に合わせて解決すべきテーマごとに研修を実施しています。主なものとしては以下のとおりです。

- ・これから一層又は新たに必要となり得る考え方の涵養や能力向上を図る「今後の公務を見据えた研修」の新規開発
- ・「課長補佐級・係長級職員のためのマネジメントスキル基礎研修」や「パーソネル・マネジメント・セミナー」の実施などによる国家公務員全体へのマネジメントの浸透の取組
- ・「各府省キャリアコンサルタント養成研修」による各府省のキャリア形成支援の核となる人材の育成・増加や個別のキャリア相談の拡充などキャリア形成支援体制構築のための更なる取組
- ・「女性職員のためのキャリア支援研修」や「実務経験者採用研修」の実施などによる多様な人材活躍のための取組

### ■ 派遣研修制度の着実な運用

行政官長期在外研究員制度及び国内研究員の派遣の改善に取り組むとともに、リーダー派遣コースの拡充をすすめる方向としています。

## 研修についてのお問合せ先

人 材 局

研 修 推 進 課 〒105-0001 港区虎ノ門2-2-3 虎ノ門アルセアタワー ☎03-3581-1971

公 務 員 研 修 所 〒358-0014 入間市宮寺3131 ☎04-2934-1291

北 海 道 事 務 局 〒060-0042 札幌市中央区大通西12丁目 ☎011-251-2600

東 北 事 務 局 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23 ☎022-221-2001

関 東 事 務 局 〒330-9712 さいたま市中央区新都心1-1 ☎048-740-2002

中 部 事 務 局 〒460-0001 名古屋市中区三の丸2-5-1 ☎052-961-6830

近 畿 事 務 局 〒553-8513 大阪市福島区福島1-1-60 ☎06-4796-2171

中 国 事 務 局 〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 ☎082-228-1181

四 国 事 務 局 〒760-0019 高松市サンポート3番33号 ☎087-880-7440

九 州 事 務 局 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1 ☎092-431-7731

沖 縄 事 務 所 〒900-0022 那覇市樋川1-15-15 ☎098-834-8400



人事院HP

(研修のページ)

公務員を元気に 国民を幸せに